

薬事委員会における新規採用申請薬・中止薬・後発医薬品変更について  
令和6年11月5日 開催の薬事委員会において以下の薬品の審議を行いました。

(1) 仮採用・限定採用申請品

薬品名	請求科	薬効・適応症など	申請枠(GE変更・中止薬剤)
アドセトリス点滴静注用50mg	血液内科	CD30陽性の下記疾患: ○ホジキンリンパ腫 ○末梢性T細胞リンパ腫 ○再発又は難治性の皮膚T細胞リンパ腫	限定採用のため、なし
フィコンパ点滴静注用2mg	脳神経外科	一時的に経口投与ができない患者における、下記の治療に対するペランバネル経口製剤の代替療法 ○てんかん患者の部分発作(二次性全般化発作を含む) ○他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法	マクスルトRPD錠10mg ↓(GE変更) 院内:リザトリブタンOD錠10mg「VTRS」 (院外:一般名処方)
ツムラ抑肝散加陳皮半夏エキス顆粒	脳神経外科	虚弱な体質で神経がたかぶるもの次の諸症:神経症, 不眠症, 小児夜なき, 小児疳症	(中止) ノバミン錠5mg
プレベナー20水性懸濁注	小児科	小児における肺炎球菌(血清型1, 3, 4, 5, 6A, 6B, 7F, 8, 9V, 10A, 11A, 12F, 14, 15B, 18C, 19A, 19F, 22F, 23F及び33F)による侵襲性感染症の予防	オノドライシロップ10% ↓(GE変更) 院内:プラナルカストDS10%「日医工」 (院外:一般名処方)
グラニセトロン静注液1mg「サワイ」	麻酔科	○抗悪性腫瘍剤(シスプラチン等)投与及び放射線照射に伴う消化器症状(悪心, 嘔吐) ○術後の消化器症状(悪心, 嘔吐)	注射用エラスポール100 ↓(GE変更) シベレスタットNa点滴静注用100mg「VTRS」

## (2)使用開始から一定期間が経過したものを審議しました。

採用種別	採用種別	薬品名	一般名	請求科	薬効・適応症
限定採用	⇒ 限定採用	フェントステープ1mg	フェンタニルクエン酸塩	麻酔科	成人： 非オピオイド鎮痛剤及び弱オピオイド鎮痛剤で治療困難な下記における鎮痛 ○中等度から高度の疼痛を伴う各種がん ○中等度から高度の慢性疼痛 小児： 非オピオイド鎮痛剤で治療困難な下記における鎮痛 ○中等度から高度の疼痛を伴う各種がん
仮採用	⇒ 本採用	アネレム静注用50mg	レミゾラムベシル酸塩	麻酔科	全身麻酔の導入及び維持
仮採用	⇒ 本採用	スガマデクス静注液200mgシリンジ「マルイシ」	スガマデクスナトリウム	麻酔科	ロクロニウム臭化物又はベクロニウム臭化物による筋弛緩状態からの回復
限定採用	⇒ 中止	プラケニル錠200mg	ヒドロキシクロロキン硫酸塩	腎臓内科	皮膚エリテマトーデス、全身性エリテマトーデス
限定採用	⇒ 中止	タブネオスカプセル10mg	アバコパン	腎臓内科	顕微鏡的多発血管炎、多発血管炎性肉芽腫症
仮採用	⇒ 本採用	コルスバ静注透析用シリンジ25.0μg	ジフェリケファリン酢酸塩	腎臓内科	血液透析患者におけるそう痒症の改善(既存治療で効果不十分な場合に限る)
仮採用	⇒ 本採用	ウパシタ静注透析用50μgシリンジ	ウパシカルセットナトリウム水和物	腎臓内科	血液透析下の二次性副甲状腺機能亢進症
仮採用	⇒ 本採用	フォゼベル錠5mg	テナバル塩酸塩	腎臓内科	透析中の慢性腎臓病患者における高リン血症の改善
仮採用	⇒ 本採用	エナロイ錠4mg	エナロデュスタット	腎臓内科	腎性貧血
仮採用	⇒ 本採用	ケレンディア錠10mg	フィネレノン	腎臓内科	2型糖尿病を合併する慢性腎臓病
院外限定	⇒ 院外限定	ミニリンメルトOD錠60μg	デスマブレシン酢酸塩水和物	脳外科	中枢性尿崩症
院外限定	⇒ 中止	ツムラ桂枝加芍薬湯エキス顆粒	桂枝加芍薬湯	内科	腹部膨満感のある次の諸症： しぶり腹、腹痛
仮採用	⇒ 審議保留	ピロイ点滴静注用100mg	ゾルベツキシマブ(遺伝子組換え)	外科	CLDN18. 2陽性の治癒切除不能な進行・再発の胃癌

## 調剤薬局さんへ 採用薬および中止薬についてのご連絡

### ■採用薬について

採用薬品名	補足	処方可能となる時期
ピラフトビカプセル75mg	限定採用 既に運用しています	2024/10/1～
ツムラ抑肝散加陳皮半夏エキス顆粒		2024/11/13～

### ■中止薬について

中止薬品名	補足	処方停止となる時期
ノバミン錠5mg		2024/11/13～

### ■その他

平素よりお世話になっております。

■『アゼルニジピン錠16mg「日医工」』の欠品が続いている状況を考慮しまして、当院では『アゼルニジピン錠16mg「ケミファ」』へ採用変更致します。

■『ロキソプロフェンNaゲル1%「NP」』、『グリクラジド錠40mg「NP」』販売中止に伴い、当院ではそれぞれ『ロキソプロフェンNaゲル1%「JG」』、『グリミクロン錠40mg』へ採用変更を行います。

■『カナグルOD錠100mg』販売開始に伴い、内分泌代謝内科より採用変更の希望があったため、『カナグル錠100mg』から採用変更とさせていただきます。

上記、ご報告いたします。ご対応の程、よろしくお願いいたします。